

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和6年度 加東市健康づくり推進協議会
開催日時	令和6年8月2日(金) 13時30分から15時まで
開催場所	加東市役所 3階 302会議室
議長の氏名 (岡本 希)	
出席委員の氏名	岡本希 曾野瑞弘 服部知一 阪田拓哉 山下久美 岡本吉郎 竹内貞美 下山絹子 松本多美子 生田幸良 山根謙順
欠席委員の氏名	高橋順子 井上裕子
説明のため出席した者の職氏名	
出席した事務局職員の氏名及びその職名	健康福祉部参事兼健康課長 細川公代、 健康福祉部健康課副課長 岩崎香織、下崎ユカ、 健康福祉部健康課主査 浅葉由起、吉田里奈、立貝萌、 健康福祉部健康課主事 生田光
1 開会	
2 議事	(1) 加東市健康増進計画の進捗状況ならびに評価について (事務局) 健康増進計画の概要と評価方法、資料1第1章について説明 (議長) 事務局側より第1章の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。 これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。行政の一次評価についてご質問等、ご意見はございますか。 まずは一つ目の生活習慣病予防の推進について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。 【意見なし】 二次評価はBとします。 二つ目のがんの早期発見と予防対策の推進について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。 【意見なし】 二次評価はBとします。

三つ目の生活習慣病の重症化予防について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(事務局)

資料1第2章について説明

(議長)

事務局側より第2章の進捗状況ならびに評価についての説明を受けました。

これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。

まずは、一つ目の妊産婦や乳幼児期からの健康づくりの推進について、行政の一次評価はAとなっています、二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はAとします。

二つ目のこころの健康づくりについて、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

三つ目の高齢者への介護予防の推進について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

四つ目の健康を支え守るための社会環境の整備について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(事務局)

資料1第3章について説明

(議長)

事務局側より第3章の進捗状況ならびに評価についての説明を受けました。

これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。

まずは、一つ目の栄養・食生活について、行政の一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

二つ目の身体活動・運動について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

三つ目の休養について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

四つ目の飲酒について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

五つ目の喫煙について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

六つ目の歯・口腔について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(事務局)

資料1第4章、第5章について説明

(議長)

事務局側より第4章、第5章の進捗状況ならびに評価についての説明を受けました。

これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。

まずは、第4章の健康危機における健康確保対策について、行政の一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

続いて、第5章の地域医療の確保について、行政の一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(2) 加東市自殺対策計画の進捗状況ならびに評価について

(事務局)

資料2について説明

(議長)

事務局側より自殺対策計画の進捗状況ならびに評価について説明を受けました。これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。行政の一次評価についてご質問等、ご意見はございますか。

【意見なし】

二次評価はBとします。

(議長)

全体を通して、ご質問等、ご意見はございませんでしょうか。

(委員)

男性の喫煙習慣が減って、女性の喫煙習慣が増えていますが、その原因はわかりますか。

(事務局)

今回、アンケート調査をしました結果、委員がおっしゃったように女性の運動や喫煙など、女性のデータが比較的悪かったと認識しています。原因の分析や調査まではしていませんので、増えた理由はわかりません。女性の方への喫煙の指導については、妊娠をきっかけにすることが有効と考えています。妊娠中は赤ちゃんへの影響がありますので、それらを踏まえて、禁煙の支援や禁煙の必要性について丁寧に周知啓発していきたいと考えています。

(委員)

妊娠中の喫煙の影響についての認知度も下がっていますので、そのあたりもしっかりと対応をお願いします。

(議長)

資料 1、21 ページの日頃から感染予防に取り組む人の割合では、うがいをしている人の割合は、目標値は 89.0% で、直近の実績値は 47.6% となっています。うがいは感染予防として重要と思いますが、どうしてうがいをしている人の割合は低かったのでしょうか。コロナの時期の感染対策として手洗い、マスクの着用、3密の予防が啓発されて、うがいは啓発されなかったということでしょうか。

(事務局)

議長がおっしゃるように、計画を立てたときは基本的な感染対策として、風邪予防も含めて、うがいの項目を入れていましたが、コロナの感染対策の周知のときには、厚労省からの情報もあり、手洗いとマスクの着用、身体の調子を整えていくこと、3密を避けることを市では積極的に周知してきました。うがいについては、その際に周知しておりませんでしたので、そういったことも要因かと思えます。

***委員からうがいや感染症予防でアドバイスはありませんか。

(委員)

感染予防に関しては、うがいは重要な要素だと思いますので、もう少し率を上げるようにしたほうが良いと思います。

(議長)

資料 1、21 ページの麻しん風しんですが、昨年、流行しているというニュースがありました。新幹線の同じ車両で感染したという報道もありました。ワクチン接種の割合が 90.4% で留まっていたということですが、お母さんたちの認識はどうでしょうか。やはり受けたほうが良いものなのでしょうか。事務局としては、ワクチン接種は継続して啓発していきたいということでしょうか。

(事務局)

麻しん風しん予防接種の 2 期は年長児を対象に年長の年の 1 年間に接種するものです。年度初めに、個別通知をし、さらに広報や就学前健診などの機会に周知をしています。今回は接種率が低くなっていますが、定期接種として公費で受けられる期間は限られているため、期間中に受けていただけるよう個別通知や広報、ケーブルテレビなどを使って周知を継続していきたいと思えます。

(委員)

資料 1、14 ページのプラステンという毎日 10 分多く体を動かそうという取り組みはいいことだと思います。自分自身も、お昼休みに 20 分ほど職場周辺を歩いています。時間を見つけて体を動かす習慣をつけることは大事だと改めて感じました。プラステンとい

う素敵なネーミングもついているので、どんどん啓発してもらいたいと思います。

男性の運動習慣や健康に対する意識が高まっている反面、女性が減少しています。要因はわかりませんが、夫婦やファミリーでウォーキングする働きかけもいいのかと思います。

(事務局)

参考にさせていただき、いろいろな機会をとらえて、啓発していきたいと思います。

(議長)

プラステンは本当にいいネーミングと思います。

(委員)

評価の仕方の考え方ですが、実施している、進捗状況が進んでいるから評価が○という考え方ではなく、そこからどういう成果が得られたかというところが評価になるかと思います。評価の仕方、考え方をしっかりと評価を進めていただければと思います。

また、評価をするにあたっては、先ほどもアセスメントや分析という話も出ましたが、今回の値が、増減したら、なぜ良くなったのか、なぜ悪くなったのかというところを具体的に分析して、次の計画に生かしていただくと良くなるのかと思います。

資料1、6ページの生活習慣病の重症化予防の課題と今後の方向性のところで、医師会や健康福祉事務所とのネットワークの推進や連携と記載されていますが、どのようなイメージをお伺いしたいです。具体的に生活習慣のところは健康福祉事務所であり関わっていないところであるため、ご意見いただければ、今後何か一緒に考えていくことができると思います。

(事務局)

第1章の評価では、健診受診率の減少については、コロナの影響があったかと思いますが、指標としては良くなかったと認識しています。そういったことも含めて、次の計画は改善したり、新たな取り組みを考えたりしていければと考えています。ネットワークの推進や連携については、医師会とは様々な事業を一緒にしていますが、健康福祉事務所については、今後、事業の推進にあたってのアドバイスをいただくことや、相談させていただきたいという思いで入れさせていただいております。具体的などは今のところはないかと思います。

(議長)

委員からもご意見いただきましたが、うまくいった場合も、なぜうまくいったのかという分析をすると、ほかの分野にも役立つと思います。良かった部分を参考にして、ほかに応用していただければと思います。

資料2は自殺についてですが、日本全体では、14、15年前、自殺者数は3万人くらいでしたが、国が自殺対策に力を入れて、ここ最近は2万人くらいになっています。ただ、若い女性がコロナのときに失業等で、20歳代、30歳代、40歳代の女性の自殺が増えているというデータがあります。同じように加東市も自殺対策に力を入れて、この4、5年の間に人口10万対の自殺死亡率も3分の2くらいになっているということでした。文科省も児童生徒の自殺対策に力を入れています。この分野については、引き続き、対策の方を行政にはお願いしたいと思います。

ほかにご意見ご質問はございませんか。ないようでしたら、本日本日予定しておりました議事は全て終了しました。審議が滞りなく進みましたことは、ひとえに皆様方のご協力のたまものです。心から感謝申し上げます。

3 その他

4 閉会

(副会長)

新型コロナウイルス感染症は5類となりました。最近ではマスクを着用する人は減りましたが、残念ながら、コロナの感染者は6万人を超え、増えています。特に九州地方や沖縄で猛威を振るっています。今年の6月には1日3,000人以上が感染しました。6月23日現在では、4万人以上が入院しています。以上のことから、コロナは決して過去のものではありません。コロナの予防はマスクの着用、手洗い、換気、3密の回避、そしてワクチン接種はもちろん大切ですが、何よりも良い睡眠の確保が大切です。

今日の計画にも入れていますように、睡眠による休養を十分に取れない人の割合は増加しています。もちろん、禁煙、節酒やストレスの回避など、免疫力の落ちない体力づくりが大切です。今後も加東市民の皆さんの健康づくりをよろしくお願いします。

(事務局)

本日は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

今後ともよろしく願いいたします。

ありがとうございました。